

祝日・休日の国内旅行環境の改善と観光消費の促進に関する実施意見

アジア調査部中国室研究員

劉家敏

03-3591-1384

jiamin.liu@mizuho-ri.co.jp

【要点】

- 中国国家発展改革委員会、教育部、人的資源・社会保障部等9部門は、2019年12月12日に共同で「祝日・休日の国内旅行環境の改善と観光消費の促進に関する実施意見」（中国語名「关于改善节假日旅游出行环境促进旅游消费的实施意见」、以下「実施意見」）を発表した。
- 中国では、2019年8月発表の「文化・観光分野の消費需要のさらなる喚起に関する意見」により、国内観光需要の拡大が進んでいる。同年10月の国慶節連休（7連休）では、国内旅行者数は、延べ7.82億人に達しており、前年より約8%増加した。もっとも、こうした国定休暇に集中する観光は、主要観光地の交通渋滞の続発や観光スポットの入場者数の激増等をもたらす要因となった。国内旅行環境の更なる改善と有給休暇制度の徹底化等を通じて観光資源の効率的利用と観光需要の更なる喚起を図るために発表されたのが、この「実施意見」である。
- 「実施意見」では、5大対策（計16措置）が打ち出された。具体的には、(1)交通インフラの整備による祝日・休日の旅行環境の最適化（①未開通・渋滞空間の建設・改造の加速等によるハイグレード道路網の効率的な通行の推進、②高速道路のサービス機能の強化、③観光標識の増設等による観光地へのアクセスの改善、④祝日・休日臨時シャトルバスの運行等による公共交通の健全化）、(2)政策支援の強化による観光商品の供給拡大（⑤観光商品・観光スポットの計画・配置の強化、⑥祝日・休日の観光商品供給の多様化、⑦人気観光スポットを対象とした観光インフラの整備強化）、(3)観光地管理水準の向上による旅行体験の最適化（⑧観光スポットでの入場制限・入場券予約制度の導入、⑨「スマート観光スポット」の発展促進、⑩観光スポットでの祝日・休日車両通行予約制度の模索）、(4)従業員有給休暇制度の徹底化による観光需要のピークシフトの促進（⑪有給休暇の普及加速、⑫ピークシフト観光の奨励や観光シーズンにおける有給休暇の取得促進等を内容とした制度的整備の加速）、(5)関係官庁間の意思疎通・協力の強化による祝日・休日観光に対するモニタリングの強化と渋滞防止・回避メカニズムの整備（⑬実施体制の健全化、⑭全体計画・協調性向上の重視、⑮旅行者向け早期警報の強化、⑯応急管理の強化）、である。

【構成(概要)】

「祝日・休日の国内旅行環境の改善と観光消費の促進に関する実施意見」

(発改社会[2019]1822号)

成立日：2019年11月24日、発表日：2019年12月12日

1. 交通インフラの整備による祝日・休日の旅行環境の最適化：①ハイグレード道路網の効率的な通行の推進（未開通・渋滞空間の建設・改造の加速等）、②高速道路のサービス機能の強化（サービスエリア・パーキングエリアの合理的な配置と最適化等）、③観光地へのアクセスの改善（観光標識の増設等）、④公共交通の健全化（空港・埠頭での祝日・休日臨時シャトルバスの運行等）。
2. 政策支援の強化による観光商品の供給拡大：⑤観光商品・観光スポットの計画・配置の強化（観光資源の開発や観光商品の企画に対する指導の強化等）、⑥祝日・休日の観光商品供給の多様化（「文化・科学技術・グリーン」を理念とした観光商品の開発等）、⑦人気観光スポットを対象とした観光インフラの整備強化（立体駐車場・顔認識技術を活用した警備システムの整備等）。
3. 観光地管理水準の向上による旅行体験の最適化：⑧観光スポットでの入場制限・入場券予約制度の導入（1日最高入場者数の合理的な設定、夜間観光内容の充実等）、⑨「スマート観光スポット」の発展促進（バーチャル・リアリティ(VR)や4D・5D等の人工知能(AI)技術を活用した立体的・動的なプラットフォームの構築等）、⑩観光スポットでの祝日・休日車両通行予約制度の模索（車両通行の予約枠の合理的設定、予約管理制度の普及による公共交通の利用促進等）。
4. 従業員有給休暇制度の徹底化による観光需要のピークシフトの促進：⑪有給休暇の普及加速（企業の有給休暇制度を実施する主体的責任と労働組合の有給休暇取得権利を保護する主要責任の明確化、関係官庁による監督・検査の実施等）、⑫有給休暇関連制度の整備加速（ピークシフト観光の奨励、有給休暇を取得しやすい勤務体制の導入、学校の夏・冬休みの一部を春や秋に振り分けることによる子を持つ従業員の観光シーズンにおける有給休暇取得の促進等）。
5. 関係官庁間の意思疎通・協力の強化による祝日・休日観光に対するモニタリングの強化と渋滞防止・回避メカニズムの整備：⑬実施体制の健全化（観光需要のピーク時に対応できる国家レベルの観光・交通協調メカニズムの構築等）、⑭全体計画・協調性向上の重視（公安・交通・文化・旅行・気象等における資源の統合推進、ビッグデータを活用した渋滞防止策の実施等）、⑮旅行者向け早期警報の強化（交通・観光に関わるデータベースの相互接続・共有の推進、入場者数・道路通行状況の透明化等）、⑯应急管理の強化（気候・入場者の変化への対応強化等）。

* 中国語全文は、https://www.ndrc.gov.cn/xxgk/zcfb/tz/201912/t20191212_1213397.html

から入手可能（2020年1月27日アクセス）

以 上

●当レポートは情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引の勧誘を目的としたものではありません。本資料は、当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しては、ご自身の判断にてなされますようお願い申し上げます。また、本資料に記載された内容は予告なしに変更されることもあります。なお、当社は本情報を無償でのみ提供しております。当社からの無償の情報提供をお望みにならない場合には、配信停止を希望する旨をお知らせ願います。